令和８年度受賞団体の取組概要

かね七株式会社（富山市）

富山県内のこども食堂、社会福祉協議会等に対し、賞味期限が短くなった商品や、配送時に段ボールが破損した商品を提供している。また、顆粒だし製造の際に発生したダマや塊などの販売できない部分をニワトリのエサとして提供しており、2025 年は約９トン、2026 年は約６トンを提供した。



こども食堂にて提供された食事



ボランティア団体への
商品提供

シテン株式会社（射水市）

地域の農家や酪農家、食品加工事業者、教育機関等と連携し、スプラウトの生産を起点とした資源循環型事業や食育活動に取り組む。規格外スプラウトを飼料に与えた乳牛のミルクからジェラートを開発するプロジェクトの実施や、規格外スプラウトを活用した食品の製造により、３年間で廃棄量を半減し、年間約 18.3 トンの食品ロス削減を達成した。





規格外スプラウトを食べた牛のたい肥で
地域の子どもたちと米作り

株式会社グラニーレ（富山市）

クノップ事業部において、見た目やサイズが原因で廃棄される規格外果実を自社工場でドライフルーツに加工・販売している。富山県内を中心とした県内外の農家・事業者と連携し、規格外果実の直接仕入れや小ロット対応を実現。直近１年間（2025 年）の規格外果実の受け入れ・加工量は、前年比 20%増である年間約 1.3 トンであった。



規格外の呉羽梨を使用した
「おいちゃん家の呉羽梨」

